

しかなかには保険料を納めるのが困難な人もいます。この人に

事はおこなう。をわこなう。大洲地区 藤田時次郎

て次の場所を受けてください。11月1日 原田地区 原田支所

に配給所にかえしませう。頭、龍二頭、龍三頭が 時間 午前九時から

これは乳牛三頭、肉牛一八 頭、龍二頭、龍三頭が 時間 午前九時から

市 勢		人 口	
東経	138度41分	国 勢 調 査	住 民 登 録
北緯	35度09分	(35.10.1現)	昭 和 38 年 10 月 31 日 現
東 西	14.7 軒	総 数	80,944 人
南 北	25.5 軒	男	40,547 人
面 積	174.56 平方 千 米	女	40,397 人
		世 帯	16,239 世 帯
			18,039 世 帯

発行所
吉原市役所
吉原市今泉43の1
電(代) 23111番
編集 文 書 課
印刷
富士ニュース社

よしわら

第41号
12月
昭和38年12月1日
全世帯配布

明るい越年対策

交通・少年・空巢に万全

今年もあと三十日、この年末の準備におわかれ、それをお祝いする。今年もあつた頃、街は買物客でにぎわい、商店は路上にまで商品を山積み、車道と歩道は自動車と歩行者の争奪戦。このように年の瀬はにぎわい、歩行者も運転者も一種の焦燥感をいだき、ひととつまずけばおかしな事故をひきおこすこともあきません。楽しいお正月を前にしては自分自身、家族全員が暗い思い、新年を迎えることになり、この私達は「年末年始に多い交通事故、青少年の非行化、盗犯から自分を守るにはどうしたらよいか」について一度考えなおす必要があるでしょう。

出すなスピード

守ろう交通道徳

自動車は年々多くなる一方、今や営業車から自家用車に移りつつあります。これは人びとに生活安定をおし、日本の経済成長を知らせる明るいものです。しかし、交通事故もグングンと増え、毎日の新聞紙上をにぎわせるという暗い現象をひき起こしていることも忘れてはなりません。車を置いたが置いたころが、違反とわかつていても駐車禁止区域に車を置き、狭い道路をいつぞう狭くしてしまっています。吉原市においても同じで、今で



国道の人道橋完成

朝夕の通学に国道1号線を横断する小、中学生を交通事故禍から守ろうと、吉原市が工事を進めていた吉原小学校南側の人道橋がこのほど完成いたしました。高さ4m70、長さ19m(階段南側12m、北側13m)巾員1m80あるこの橋は、階段から全長の両側へ鉄柱らんかん金網を張つてあるので雨の日も傘をさして安全に通れる工夫をこらした立派なものです
写真=完成した津田人道橋

目立つ不良化

中学生年令

年末年始のいそがしきにつけて、年々若くなるに、青少年の非行問題があらわれます。親たちは仕事におわれ、子どもの存在を忘れがちになります。この時期が「悪の芽」に育ちて、中学生などの規則正しい生活が正月をばかした楽しき冬休みのため、何んとなうわつした気持をおこせば、親はそれがおまじり、これからのことは「これいやあまからほおっておく」といふ安易さからほおっておく、これをい、気がついたときには悪いグループに入つて、これなほあきらかに親の監視不十分といえます。この時期こそ、温かくいたわりながら指導することが必要です。各家庭の自覚と協力を願いたいものです。

かならず鍵を

年末年始の盗犯防止

生活の総決算期である十二月は、人心のあたたかさも加わり、外犯活動として、盗犯の予防防止に御頭指導の強化、暴力事犯の予防、取締、青少年の非行防止などをおこす必要があります。私達も事故を出さないよう注意を怠りません。また外出するときは、鍵をかけること、それとあわせて「留守」などといふような言ひでなく、目立たないようにする工夫をすくなくしてはなりません。簡単な鍵でもかざしてはかざしてしまふ危険性がありますから少しづつ高いキーホルダーの鍵をさかすこと、



主婦でにぎわう大感謝市(本町の商店で)

七才児を祝う

12月1日・市と婦人会が

愛子の成長を祝う七才児のお祝い、この日も市と吉原市婦人会が、会長長春春枝さんを中心として、十月一日の晴れの日、市内十一の神社と学校、この集福祝いは、数年前、婦人会が新生活運動の一環として行なつたもので、行事の規模も回を重ねるにつれて、形式的にならず

寒さが大敵

脳卒中・神経痛

脳卒中は年末に多いといわれ、知らぬ間に高くなつて、た血圧が、年末の忙しさや、緊張、食事のせつ生のため、そのほかの要因もあつて、高血圧は薬材に多いといわれ、中年過ぎの人は忘年会の酒も



12月
× 月 日